



田尻さくら通信

宮城県田尻さくら高等学校 〒989-4308 大崎市田尻沼部字中新堀 137 <https://tajiri-hs.myswan.ed.jp>



さくら文化講演会 六華亭遊花さん

令和3年7月15日(木) 2年次生を対象とした『さくら文化講演会』が行われました。

毎年恒例の『笑ってなまってコミュニケーション』という演題で、落語家の六華亭遊花(ろっかていゆうか)さんに講演をいただきました。「六華亭」は東北六県がいつか花開くように、「遊花」は名前だけで女性落語家だと分かるように…と遊花さん談。話が始まり、東北の方言を扱った遊花さんとのやりとりの中で、徐々に笑いが高まっていきました。頭からかかとまで方言で言えるかな? 「び」を「びしゃ〜」発音も練習しました。

その後は、『もてなし酒』『転失気』という落語を聴き、笑顔のまま講演が終了しました。

《感想より抜粋》

- 気づくと前のめりで話を聞いているくらい引き込まれた。生の落語を聞いたことがなかったので迫力があつた。日本の伝統芸能である落語に親しむ数少ない機会だった。
- 落語を初めて聞きました。人物ひとり一人の声、動作がとてもリアルで、話の情景がずっと浮かんできました。東北独自のなまりを用いて落語をしているのがとても素晴らしいと思いました。楽しい時間でした。

選挙権講座



7月8日(木)に、1・2年次生徒対象の「選挙権講座」を行いました。

選挙権年齢が18歳に引き下げられたことに伴い、宮城県選挙管理委員会の方を講師にお招きし、選挙の意義や仕組みについて学習しました。模擬選挙も行うことができ、いい経験となりました。



本物さながらの選挙ポスター



県知事選挙立候補者の先生達。選挙違反を熱演中のT先生!



投票用紙の受け取り

清き一票を!

オープンキャンパス

7月31日（土）に本校のオープンキャンパスが行われました。

今年度の参加者は、55名（保護者含む）。大崎市内をはじめとした多数の中学生が来校しました。本校の在校生代表として、課外学習愛好会の皆さんが学校生活を語ってくれました。未来のさくら高生たち、楽しみです。



社会福祉講話

6月30日（水）と7月7日（水）に、2・3年次福祉選択生徒対象の「社会福祉講話」を行いました。

今年度においても、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、実習が中止となり、その実習の代替となった講話です。この講話によって今後に向け、より一層勉学に励むきっかけを得ることができる機会となりました。



・・・ 卒業生の声 ・・・

S.Yさん



本校を2020年3月に卒業し、現在ECO動物海洋専門学校2年生のS.Yさん（17年次生）が6月16日に来校してくれました

S.Yさんは、犬のトリミングを勉強して、トリマーとして働くため現在就職活動中です。高校時代は明るい笑顔で、自分からどんどん仕事を見つけてやってくれる頼もしい生徒でした。

最後に、「接客業ではお客様と話すことが多いので、人とのコミュニケーションが大切です。人との付き合い方や、時間の使い方は、高校でも大切にしていきたいと思います。」とさくら高生へのアドバイスをくれました。

S.Yさんの今後の活躍を期待しています。

